

にいがたアイサポートセンター

メールにいがた



153号 2021年12月

新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター

～ 今号の内容 ～

1 12月～2月の休館日 3ページ

- 12月～2月の休館日

2 視覚障害者情報センターからのお知らせ 3ページ

(1) 利用者の皆様へお知らせ

- 年末の図書貸し出しのお申込みはお早めに！
- 3月のサピエ停止期間における図書の貸し出しについて
- 利用者アンケート協力をお願い
- 最新版の「デイジー（CD）雑誌貸出目録」ができました
- 2022年の点字付きカレンダーを差し上げます
- 「第1回ふれ愛朗読会」の音声CDを貸し出しします
- 2021年年間協力ボランティアの皆さんのご紹介

(2) 情報センターからのお役立ち情報

- サピエ図書館 人気図書ランキング
- 情報センター連載コラム 最終回（機器操作編）

(3) 利用者参加コーナー

- 利用者参加・文芸コーナー
- 生活の知恵シェア掲示板

3 お役立ち情報 15ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
- 「アイフェスタにいがた2021」を開催しました
- 視覚に障害がある方の子育てをまとめた本「見えなくてもみんなで子育て」のご紹介

4 功労表彰などの受賞者のご紹介 17ページ

5 視覚障害者関連団体からの情報 18ページ

- 日視連&ネット情報

6 県内主要文化施設が企画・主催する行事 20ページ

- 映画上映会、講座 4施設
- 野外施設、博物館 4施設
- 音楽関連 3施設
- 美術関連 4施設

◆ 編集後記

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.57」

「Windows 11は視覚障害者には使えるの？」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

1 12月～2月の休館日

●12月～2月の休館日

12月（発行日以後）

12月20日（月）、27日（月）

12月29日（水）～1月3日（月）

1月10日（月）、11日（火）、17日（月）、24日（月）、
31日（月）

2月7日（月）、12日（土）、14日（月）、21日（月）、
24日（木）、28（月）

※開館日の受付時間は午前9時から午後5時までです

2 視覚障害者情報センターからのお知らせ

（1） 利用者の皆様へお知らせ

●年末の図書貸し出しのお申込みはお早めに！

年末の図書の申し込みについて、利用者の皆様にご協力の一助です。

年末期間は貸し出しが集中するほか、他館から借り受けする資料について、先方の開館状況や郵便状況等によっては、年内の発送が間に合わなくなることが想定されます。年内の貸し出しに関するお申込みについては、12月17日（金曜日）午後5時までを目安に早めにご連絡を済ませていただきますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

なお、上記にともない、借りていただいた図書をゆっくりお楽しみいただくために、年末年始期間のみ貸し出し日数を延長します。12月17日以降、12月31日までにお手元に届いた図書については、貸し出し期間を3週間といたします（通常時の貸し出し期間はお手元に届いてから2週間）。

年末年始期間の図書貸し出しについてのご不明点や不安な点がございましたら職員までお問い合わせください。



●3月のサピエ停止期間における図書の貸し出しについて

2022年3月7日（月曜日）午前3時から28日（月曜日）午前10時の期間、メンテナンスのためにサピエの全サービスが停止します。

サピエが全面停止となりますので、普段サピエから直接ダウンロード利用しているという方も、停止期間中は利用ができなくなります。当センターでも該当期間について貸し出しおよび返却作業をおこなうことができなくなる関係で、停止期間前より以下の体制で貸し出し・返却をおこないますので、予めご了承ください。

（1）デイジー図書・点字図書について

2月15日（火曜日）から3月6日（日曜日）までをサピエ停止期間前の特例貸し出し受付期間といたします。この期間に貸し出しをした図書の返却期限は3月31日（木曜日）までとし、3月1日（火曜日）から20日（日曜日）の間は郵送返却をせずに、21日（月曜日）以降の返却をお願いいたします。通常の貸し出し受付は3月31日（木曜日）からを予定しております。なお、3月1日（火曜日）から6日（日曜日）にかけては、当センターで所蔵している図書の受付のみとします。

（2）週刊誌・月刊誌（定期購読のデイジー雑誌）について

当センターからデイジーCDを郵送して貸し出ししている方には、通常通りお届けする予定です。一方、PTR3やリンクポケット等でダウンロードしている方は、サピエ停止期間中はダウンロード利用ができません。この期間のみセンターから雑誌を郵送貸し出しで利用されたいという方はお電話でお申し込み下さい。

●利用者アンケート協力をお願い

当センターでは、情報提供のあり方の検討および利用者の皆様へのサービス向上を目的に定期的にアンケート調査を実施しております。

送付対象者はセンター利用登録者の中から無作為抽出で選ばれた方です。アンケートは点字・メール・墨字の媒体で12月下旬ごろにお送りいたします。特に、普段センターサービスをあまり使っていないという方のご意見が非常に貴重な資料となります。

なにかと忙しい年の瀬ではございますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願い致します。

●最新版の「デイジー（CD）雑誌取扱目録」ができました

「デイジー雑誌 当館取扱目録（令和3年12月版）」を発行しました。当センターでどんな雑誌が借りられるのか確認したい方や、デイジー雑誌の製作状況を知りたい方にお使いいただけます。当センターから貸し出しができるほか、お手元に置くためのプライベートサービス（デイジー版、点字冊子版、点字データCD版、墨字版）も受け付けております。それぞれ希望される方は、その旨お申込みください。

●2022年の点字付きカレンダーを差し上げます

2022年の点字付きカレンダーについて、以下2種の寄贈がありました。ご希望の方にお譲りいたしますので、希望される方は2022年1月20日までに当センターまで、お電話あるいはメールにていずれのカレンダーを希望するかご連絡下さい。なお、部数に限りがありますので、受付日時の先着順とさせていただきます。

1 日本テレビ愛の小鳩事業団からの寄贈カレンダー

A4サイズのカレンダーで、卓上型としても壁掛け用としても使用することができます。点字と墨字が併記されています。

2 りそなグループからの寄贈カレンダー

12か月の情報が1枚にまとまっている大判サイズのカレンダーです。切り取り線がついているため月ごとに切り離して利用することもできます。点字と墨字が併記されています。

●「第1回ふれ愛朗読会」の音声CDを貸し出しします

10月29日に秋の読書週間イベントとして第1回ふれ愛朗読会を開催しました。当日は19名の方に参加していただき、4名の朗読ボランティアの方に4つの短編作品を朗読していただきました。ボランティアの皆さんの朗読が好評でしたので、当日の朗読をCDにしてご希望の方に貸し出しいたします。ご希望の方は当センター職員まで「朗読会CDの貸し出し希望」とご連絡ください。

CDの収録内容は以下の通りです。

- 1 「月夜とめがね」小川未明著 朗読者：星野あつ子
- 2 「深夜の乗客」百田尚樹著 朗読者：山田久美子
- 3 「桃子」江國香織著 朗読者：斉藤正子

4 「帰郷」太田忠司著 朗読者：波田野順子

●2021年年間協力ボランティアの皆さんのご紹介

2021年に当センターの事業およびサービス提供にご協力いただいたボランティアの方々をご紹介します。

※以下、種別ごとに五十音順・敬称略にて記載させていただきます。

(1) 点訳図書製作（100名）

相澤晴子／明田川美子／五十嵐亨子／五十嵐陽子／池田慎子／石田絢子／石田幸夫／和泉美智／市川トシ子／伊藤いつよ／今井慶子／巖和郎／岩崎瑠美子／薄田玉恵／宇津野桂子／大竹とも子／岡本徹子／荻野妙子／押見玲子／小根山啓子／小野塚則子／風間百合子／春日カズエ／加藤禎／加藤良子／金子孝子／金平美鈴／加村靖子／川瀬千賀子／木伏美佐子／木伏由里美／木村ひろみ／熊木留美子／倉又茂子／栗林禧躬子／呉井康子／小池照子／小島さち子／小杉美津子／後藤順子／小林達子／小林みつ子／小林涼子／小林類子／小森和子／坂爪文子／坂牧信子／佐藤久美子／佐藤スミ／佐藤智子／佐藤房子／佐藤美智子／佐野民子／佐野朝子／柴田弘子／志村佳子／周佐慶子／白井順子／杉原真之／瀬賀正江／関富美子／瀬高峰子／外丸直子／高井和代／高桑和子／高田忍／高橋朗子／瀧澤和子／竹内利佳子／田中恵香／田村真佐子／千葉ヒロ子／土田信子／土田真理／富樫榮子／土岐悦子／外山玲子／長井文子／永松九子／難波美津子／錦織麗子／根岸孝子／橋本美智／原田七重／廣田恭子／藤田恵美子／堀水克也／本間和子／松沢直子／丸山恭子／宮川絢子／宮崎節子／罇和也／八木拓真／矢澤敏之／山崎静／山田尚子／山田美恵子／山吹京子／横山節子

(2) 録音図書製作（67名）

相澤有紀／浅野美智子／石井千鶴子／五十川直子／稲富かづ子／今井智子／上田ケイ子／植村泰子／遠藤直子／大関江美子／太平綾子／小川純子／小柳明子／嘉藤百合／狩谷ケン子／北澤江利子／北村房子／鯉江初子／小林喜代子／小林恵子／小林景子／小松栄子／齋藤加代子／齋藤久美子／齋藤敬子／齋藤源一郎／齋藤正子／酒井和江／坂上郁代／笹原春美／柴田弘子／新保裕美子／杉山よし子／鈴木陽子／須藤幸代／高野節子／

高橋綾子／高橋房子／高橋百合子／竹内陽子／塚田和子／戸島美江／
富所純子／外山正代／豊田三世／永井美智代／長澤智子／中村一江／
中村しのぶ／長谷川裕子／波田野順子／早川京子／林章子／速水美智子／
樋山恵美子／平田栄子／布施みさ子／前田久美子／水落百合子／山田いずみ／
山田草子／山田久美子／山本恵子／山森玲子／八幡和歌子／横山トシ子／
吉倉千恵

(3) テキストデイジー製作 (29名)

五十嵐利江／石崎雅裕／大津千恵子／荻野妙子／小幡厚子／小柳千栄子／
貝瀬ケイ子／川瀬千賀子／杵淵徹／桐生祥子／桑原はるみ／小池博美／
小林喜代子／齋藤源一郎／酒井幸子／佐藤千枝子／佐野民子／鈴木俊一／
須田幸子／高野修子／田沢鈴江／田中啓子／寺澤茂子／外山正代／
野澤直美／林章子／山田久美子／横田好子／渡邊敏栄

(4) その他図書貸し出し返却等の作業でご協力いただいた方々 (17名)

相田裕子／池津正子／笠巻高夫／加藤良子／金子征子／川崎真理子／
後藤令子／佐々木恵／周佐慶子／白井清美／平由希子／田村仁／
中村一江／林章子／早通三枝子／山形百合子／若林康平



(2) 情報センターからのお役立ち情報

●サピエ図書館 人気図書ランキング

サピエ図書館において、10月～11月に利用（ダウンロード・再生）の多かった全国の人気図書をご紹介します。書名、著者名、巻数（点字図書のみ）、収録時間（デジター図書のみ）、所蔵館の順に記載しています。詳しい内容等が知りたい方は当センター職員までお気軽にお問合せください。

点字図書

- 1位「見えなくても使えるiPhone VoiceOverでの操作解説（iOS 14.7編）」品川博之 著 4巻 鹿児島視情セ
- 2位「ヤンキー君と白杖ガール 1」うおやま 著 2冊 神奈川ラ
- 3位「一夜の夢 照降町四季（てりふりちょうのしき） 4」
佐伯泰英 著 5冊 日点図
- 4位「とめどなく蜜愛」北沢拓也（きたざわたくや）著 3冊 横須賀点
- 5位「お隣の天使様にいつの間にか駄目人間にされていた件 5」
佐伯さん 著 4巻 島根西視情セ

録音図書

- 1位「透明な螺旋」東野圭吾 著 8時間40分 日点図
- 2位「ヤンキー君と白杖ガール 1」うおやま 著 2時間55分 熊本点図
- 3位「悪魔には悪魔を」大沢在昌 著 14時間13分 日点図
- 4位「宗棍（そうこん）」
今野敏（このびん）著 10時間26分 西宮視障
- 5位「心とろかすような 新装新版 マサの事件簿」
宮部みゆき 著 9時間12分 デジター枚方

テキストデジター

- 1位「見えなくても使えるiPhone VoiceOverでの操作解説（iOS 14.7編）」品川博之 著 鹿児島視情セ
- 2位「ゆで卵の殻をツルッとむく方法 料理のマル秘常識128」
ホームライフ取材班 編 群馬点図
- 3位「尊敬される贈り物350 自分でも欲しい優れもの「日経トレンドィ」本誌でイチオシの商品を1冊に！」

日経BP 発行 京ラ情ス

4位「長生きしたければ股関節を鍛えなさい 1日3分で劇的に変わる！」

石部基実（いしべもとみ）著 群馬点図

5位「性の秘本」 鈴木敏文（すすきとしぶみ）著 鹿児島視情セ

●情報センター連載コラム 最終回（機器操作編）

最終号となる今回はサピエ利用時の基本的な操作方法をお伝えします。

操作方法を覚えれば、いよいよサピエを楽しむことができます。操作といってもたくさん覚える必要はありません。頭の中でメニューの項目の並びをイメージしながら読み上げ音声をよく聞くことで何のキーを押せばよいかなんとなくわかります。機器の操作は繰り返しの中で定着しますので、毎日の操作のなかで徐々に覚えていきましょう。

今回はPTR3でサピエから図書検索をする際の操作をお伝えします。機器をお持ちの方はぜひ挑戦してみてください。

まずはタイトルキーを押すと選択できるメニュー項目が横一列に並んだ状態となります。4キーまたは6キーを押していくと横一列のメニューを左または右に移動することができます。はじめのうちは6キーを使って右に進みながら操作するとわかりやすいでしょう。進んでいくと「蔵書検索」という項目があるので8キー、つまり決定のキーを押して下の階層に進みます。

蔵書検索のメニューも横一列に並んでいますので、同様に操作をしていきます。検索の方法として「図書検索」や「雑誌検索」などが並んでいます。その中から8キーを押してさらに下の階層に進みます。

このようにして操作は主に4キーか6キーで選んで、8キーでさらに下の階層に進みながら図書や雑誌までたどり着くことができる仕組みになっています。もしも間違って8キーを押してしまった場合には、数字の0の左隣のアスタリスクキーを押すことでキャンセルをすることができ、階層を1つ戻ることができます。

また、サピエには自分専用の部屋である「ネット閲覧室」があります。サピエでは図書館のように立ち読みをすることができず、ネット閲覧室に本をコピーして閲覧リストという本棚に入れてから本を読む仕組みになっています（機器によって異なります）。さらにその本を自分のPTR3にバックアップ（保存）することもできますが、ネット閲覧室の利用だけでも図書を読むことは可能です。ネット閲覧室の閲覧リストには図書を30冊登録するこ

とができます。もしも削除したい図書や雑誌がある時は、7キーを使って削除することができます。また、閲覧リストには雑誌も30タイトルまで登録することができます。

雑誌をもっと便利に使いたい！というかたには、定期配信というとても便利な機能があります。雑誌の定期配信は週刊文春や週刊朝日などの雑誌のタイトルを登録しておく、ネット閲覧室にある新着リストという本棚に自動的に最新号が登録されていく便利な配信機能です。新着リストは閲覧リストと異なり、登録の上限がなく無限に本を入れることができます。新着リストの本を再生するためには閲覧リストに移動させてから再生をすることになり、再生と同時に新着リストから閲覧リストに自動的に移動がなされます。

では定期配信の登録、および解除の操作を学んでいきましょう。タイトルキーを押して「全タイトル一覧…」と音声流れますので4キーまたは6キーで項目を移動し「蔵書検索」で8キーを押して下の階層に移動します。4キーまたは6キーで操作すると、「雑誌の定期配信」という項目があるので8キーを押します。そのあとの操作は登録か解除かを選択し、雑誌の種類を選択していくと自分の希望する雑誌を定期配信登録（あるいは解除）することができます。ちなみに、新着リストの図書は削除ができませんので、一度再生し閲覧リストに移動させた後で7キーを押してタイトル削除をすることができます。

ここまで操作方法をお伝えしてきました。大まかに言うと、タイトルキーを押すと項目が横一列に並んでいるので、4か6キーを押して移動をしながら、8キーで下の階層に進むを繰り返して操作を行います。ここまでで操作に不安があるかたには、『これで分かる！PTR3操作の全て サピエ編』というデイジー図書がおすすめです。また、お電話や来館にて情報センター職員が一人で操作をするためのお手伝いをいたします。ご自宅での支援が必要なかたも別途ご相談ください。

さて、8月号から12月号にかけて全3回に分けて、サピエを利用できる機器や利用するために必要になること、操作方法についてお伝えしてきました。インターネット環境・サピエ対応機器があり、サピエの会員登録ができれば、今以上にたくさんの図書や雑誌を楽しむことができます。みなさんもこれを機に新しい図書の楽しみ方を体験してみませんか？

(3) 利用者参加コーナー

●利用者参加・文芸コーナー

このコーナーでは当センターの利用者の方に投稿いただいた俳句、短歌、川柳をご紹介します。なお、掲載の順番は受付順といたします。

【短 歌】

車窓より見渡す限り黄金（こがね）色こうべ重たき収穫を待つ
故郷（ふるさと）より秋の味覚が届けられつくりし人におもいをはせる
坂上香代子

近づけばひたと止（や）みたり遠のけばまた鳴き出しぬ秋の夜のかくれんぼ
小春日のだあれもない公園の色づく木の葉（このは）の優しく匂う
上林洋子

【川 柳】

虫だって仲間呼んでる歌ってる
秋は好きぶどういちじく梨りんご
吸血鬼ガブッとざくろしたたらし
でんでん虫

親切と気付いて開（あ）ける胸の窓
的を突く苦言の裏に愛もある
計画へヒントをくれる記憶力
渡辺幸栄

コスモスもひまわりも陽（ひ）と風がすき
ワクワク効果ワクワクさそう旅の地図
紅葉（もみじ）狩り熊と収穫競い合い
本間光子

行く末を案じ妻子（つまこ）に託す夢
運命の殻（から）打ち破り開く明日（あす）
名曲を肴（さかな）に妻とイブの夜

流れ星

投稿いただきました6名の皆様ありがとうございました。

文芸作品募集要領

- 1 募集 俳句、短歌、川柳の3部門のうちいずれかひとつ
- 2 募集作品 毎回お一人各3句、3首以内、自作、未発表の作品。
誤字、誤読等を防ぐため漢字や語句にはふりがなをつけてください。
- 3 応募締切・掲載 偶数月月末（今回は1月4日）までに当センター必着。
翌偶数月号（今回は2月号）のメールにいがた文芸コーナーに掲載
- 4 その他（表彰の実施）
4、6、8、10、12、2月号に掲載した作品について、にいがたアイサポートセンター内で審査を行い理事長賞、情報センター長賞等を設け、翌年度の4月号で発表いたします。

●生活の知恵シェア揭示版

視覚障害がある方の生活の工夫や気をつけていることなどを募集し紹介するコーナーです。前号で募集したテーマについて、応募のあった内容をご紹介します。今回のテーマは「身だしなみやファッションで気をつけていること・私の中でのコツ」です。

1 洋服のコーディネートについての工夫

着用するシーズン前にコーディネートに対して忖度のない意見をくれる晴眼者の家族等に見てもらって先にコーディネートを組んで用意しておきます。そのコーディネート一式をそのままハンガーに吊るし、結束バンドで組んでおくとそのまま迷わず着られます。

（投稿者：横綱さんより）

2 タグに印をつけて区別

洋服を買った際に服の内側の取り扱いタグに切り込みを入れておいたり、糸の玉結びなどをつけるなどで区別のための印をつけておく。例えば黒いパンツはタグを切り落とす、白いブラウスはタグに玉結び2つ、といったように自分の中でルールを決めておきます。

(投稿者：横綱さんより)

3 色を識別し音声で教えてくれる機器を活用

着替えの時やちぐはぐになった靴下の色を合わせるのに、色の識別ができる機器を利用しています。機械のことなので、見た目と違うこともあるようですが、だいたいの感じがわかるので、使わなかった頃より安心できるようになりました。

(投稿者：匿名 A さんより)

情報センターより補足：ご紹介いただいたものは「にじいろリーダー」という機器だと思われませんが、2021年11月時点で販売終了となっております。代替のものとしては、現在も販売されている機器「音声色彩判別装置カラリーノ」(非課税4万7千円)や「よみいろ」(非課税2万9800円)、また同様の機能を持つスマートフォン用の無料アプリ「衣服の色調べ」「SeeingAI」等があります。

4 衣服を着用時に迷わないための工夫

靴下はバラバラにならないようセットにして輪ゴムで止めて洗濯します。またコーディネートは外出先でほめられた組み合わせをわかるようにしておいて着ます。

(投稿者：S さんより)

5 外出先で靴を脱いだ時に自分のものをわかるようにする工夫

皆さん既にされているかもしれませんが、外出先で靴を脱いだ時に自分の靴がわかるように、鈴がついた洗濯ばさみを目印として持ち歩いています。

(投稿者：S さんより)

その他、前回掲載したテーマ「料理の時にあると便利なグッズや、私のちょっとした工夫」でご紹介した知恵に関連し、新たに以下の投稿をいただきました

たのでご紹介いたします。

<タオルの区別の方法について>

我が家ではタオル・Tシャツ・靴下など、色や家庭用・職場用などボタンを付けてボタンの数や縦並び・横並びなどで区別しています。

(投稿者：石田道明さんより)

今回のご紹介は以上です。引き続き次号2月号でも別のテーマを設定して皆さんから集まったご意見を掲載します。ぜひ皆様の生活ノウハウやコツを他の利用者の方と共有して、お互いの生活を少し便利に、ラクにしてみませんか？たくさんの方の工夫や体験談をお待ちしております。

<募集要項>

(1) 2月号掲載の募集テーマ

「外出時にガイドを頼む際（同行援護含む）、スムーズにガイドしてもらおうための私の工夫やコツ」

(2) 応募締切：1月11日（火）17時まで

(3) 応募時に必要な情報

- ・テーマに関する内容やその理由（最大120字程度で）
- ・記事掲載用のお名前（本名でもニックネームでも可）
- ・投稿者のお名前(後日内容について確認を取る場合があるため連絡用として)

(4) 注意事項

・送っていただいた内容が他の方と重複した場合や、文章が長くなる場合は、紙面の都合上こちらで内容をまとめたり、要約して掲載させていただく場合がございます。

(5) 応募方法

- ・メールあるいは電話で受け付けます。文章に自信がない方でもこちらでお話を聞かせていただいた上で、掲載用にまとめることも可能です。
- ・掲載する情報は特定の商品や企業・団体等の営業や販売促進目的におこなうものではありません。
- ・ご不明点はお気軽に職員までお問合せください。

3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号154号（2月発行）に掲載したい情報は、1月5日（水）までに当センターへご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。

お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内
電話025-381-8130 FAX025-381-8120
Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。1月～2月の開設日をお知らせします。

自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。
※事前の申し込みは不要ですが、新型コロナウイルスの感染状況により、安全のため中止する場合があります。

日時 1月6日（木）、20日（木）

2月3日（木）、17日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所 新潟ふれ愛プラザ 2階 研修室等

(2)「アイフェスタにいがた2021」を開催しました

毎年秋に開催している「アイフェスタにいがた」（新潟県視覚障害者福祉大会）を今年は10月17日（日）柏崎市総合福祉センターを会場に開催しました。

午後1時30分より新潟県柏崎地域振興局の局長・山崎様、柏崎市の福祉課長・尾崎様ほかの来賓をお招きしての開会式に続いて、当協会副理事長栗川治氏による「フォーラム・姉崎惣十郎の功績について」の講演で100年前に柏崎の自宅で点字図書館を創設した姉崎惣十郎の功績を紹介しました。

また、アトラクションとして地元folklore（南米音楽）グループ SABORES（サボーレス）5名により「コンドルは飛んでいく」「花祭り」

等に代表される南米音楽を、自然の素材でできた民族楽器のケーナやチャランゴ、パーカッションなど様々な民族楽器とともに、歌を交えて演奏いただきました。

終日イベントとして、視覚障害者情報センターコーナー、地元ボランティアや柏崎市立図書館の紹介コーナーほか、地域活動支援センター「日だまり」授産品販売も行いました。

さらに、今年はロービジョン相談会を同時開催し、医師による医療相談や協会職員による福祉相談、視覚補助具や便利グッズの紹介、白杖歩行体験会も行い、視覚障害を医療と福祉でサポートする大会となりました。

コロナ禍の影響で会場での人数制限があり、県内全体からの参加はお受けできませんでしたが、柏崎、長岡からの参加者を含む関係者約60人参加のもとで、好評のうちに終了し有意義な大会だったとの声もいただきました。

- ※ 当日使用の「フォーラム・姉崎惣十郎の功績について」のレジメ（点字版または墨字版）を希望の方は協会事務局までお申込み下さい。また、フォーラムの録音とアトラクションの録音をCDにしました。貸し出し希望の方は情報センター（025-381-8111）までお申込み下さい。

参考 関連マスコミ記事

（2021年10月20日 新潟日報 朝刊）

目が不自由な人や目の悩みがある人向けのイベント「アイフェスタ」が17日、新潟県柏崎市総合福祉センターで開かれた。県視覚障害者福祉協会副理事長の栗川治さん（61歳）が、視覚障害がありながら、約100年前に柏崎の自宅に点字図書館を創設した姉崎惣十郎（1886～1944年）の功績を紹介した。

アイフェスタは、同協会などが主催した。自身も視覚障害がある栗川さんは、昨年から姉崎の生涯について調査している。

刈羽村生まれの姉崎は、幼少期に失明した後、地元で漢学やはりなどを学んだ。16歳から4年間は東京で学問に励み、帰郷後は中越盲啞（もうあ）学校（柏崎）で教員を務めるなどした。後に日本三大点字図書館と称される「姉崎文庫」を1920年に柏崎の自宅に創設した。

栗川さんは講演で、姉崎が東京で見聞を広げたことが、姉崎文庫の創設につながったとの見方を示した。

姉崎文庫では当時としては画期的な郵送による貸し出しを行っていた。栗川さんは「郵送貸し出しは他の点字図書館でも採用された。点字図書館の礎を築いた」と評価した。

姉崎文庫は現在、県視覚障害者情報センター（新潟市江南区）へと引き継がれているが、姉崎自身に関する資料は少ないという。栗川さんは「姉崎の

考え方など不明なことが多い。情報があれば教えてほしい」と呼び掛けた。

講演を聴いた市内の女性（74歳）は「姉崎の功績が広がることで、目の不自由な人への理解につながればうれしい」と話した。

フェスタではこのほか、白杖（はくじょう）や視覚障害者向け福祉機器の体験会なども行われた。

●視覚に障害がある方の子育て本「見えなくてもみんなで子育て」のご紹介

県内の利用者の方が出版に携わられた、以下の本のご案内がありましたのでご紹介いたします。

「見えなくてもみんなで子育て 一人じゃない私たちの30年」
かるがもの会 編著 読書工房（2021年）

かるがもの会は視覚に障害を持つ親とその家族らが集まり、子育てを中心に活動するサークルで、今年の7月で30周年を迎えました。第1章で「かるがもの会当時を振り返って」と題し、会を支えてきた先輩会員や支援者が執筆。第2章以降では、子どもの年齢に沿いながら、視覚障害者ならではの子育てについて、会員が書いた文章を再編集してまとめています。

現在サピエ図書館で点字版、デイジー版が製作されており、点字版は2022年3月頃までには完成予定（製作施設：桜雲会）、デイジー版は2022年5月31日の完成予定（製作施設：宮城視情セ）です。

貸し出し予約を希望される方は、当センターまでお申込みください。

4 功労表彰などの受賞者のご紹介

●全国社会福祉大会・ボランティア功労

厚生労働大臣表彰 狩谷ケンさん（五泉市）



5 視覚障害者関連団体からの情報

日視連（社会福祉法人日本視覚障害者団体連合）、全視情協（特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会）などの情報を掲載いたします。

●日視連&ネット情報

（１）車いす乗降 運転士らが介助へ 無人駅のバリアフリー指針

（２０２１年９月２４日 共同通信）

国土交通省は２４日、無人駅で障害者がスムーズに乗降できるようにするバリアフリー対策素案をまとめた。車いす利用者の乗降を手助けする係員をあらかじめ配置できない場合、運転士や車掌が列車から降りて介助することなどが柱。年度内に具体的な指針を定める。

運転士らによる介助は、列車の遅延などへの懸念から導入が進んでいない。素案は「無人駅であることだけで駅の利用を断るような対応を行わない」と強調。運転士や車掌が携帯スロープを使って介助すれば、車いす利用者が事前連絡なしで鉄道を使える環境整備につながるとした。

当面は（１）ホームから建物出入り口まで段差がない駅（２）短い編成でダイヤに余裕がある路線などの条件を満たす場合に運転士らによる介助を実施し、その後対象の路線や区間を拡大する。

このほか、視覚障害者に券売機や改札の位置を知らせる誘導ブロックの設置や、音声案内の実施の重要性を指摘。聴覚障害者が運休や遅延の情報を把握しやすいよう電光掲示板などを使った文字情報の充実も図る。国交省のデータでは、係員が終日いない鉄道駅は２０１９年度末時点で４５６４駅（全体の４８．２％）になっている。

（２）障害は不便だが、不幸ではない パラ柔道代表の盲学校教師 熊本

（２０２１年１０月１３日 中日新聞 夕刊）

東京パラリンピックの閉幕から一カ月余り。柔道日本代表（視覚障害）として出場した平井孝明さん（３９歳）は、教師を務める母校の熊本県立盲学校で、教え子らに大会や選手村での体験を伝えている。「障害は不便だが、不幸ではない。一生懸命になれるものを見つければ幸せを感じられる」。平井さんはメラニン色素欠乏症の影響で先天的な弱視で、肌や髪の色が明るい。幼少期は容姿をからかわれ、自分に自信が持てず、目立つことが怖かった。

盲学校に通っていた中学二年の頃、柔道に出合った。先輩も後輩も関係な

く、大声で思い切りぶつかり合う。「普段は出せない自分を出せるのが気持ち良かった」。瞬く間に競技の魅力に取りつかれた。

ルールに違いが少ないため健常者との対戦も多く、当初は試合に負けると「目が見えないせいだ」と思った。だが高校の柔道部の恩師は「それは違う。練習すれば勝てる」と繰り返した。練習を重ね、次第に「障害のあるなしに関係なく努力した人が強い」と気付いた。

高校一年の時、恩師から「大きな目標を持って」と鼓舞され、パラリンピックの金メダルを目標に定めた。今大会、メダルには届かなかったが、憧れの日本武道館で勝利を挙げ、七位になった。

盲学校では鍼灸（しんきゅう）師などの資格取得を目指す生徒を指導し、柔道部の顧問を務める。「目が見えなくてもできることは必ずある。『平井にできたなら自分にも』と考えてほしい」。後ろ向きだった自分を変えた恩師のように、生徒に良い影響を与える存在になりたい。



6 県内主要文化施設が企画・主催する行事

行事については新型コロナウイルスの影響を考慮し、中止または延期となる可能性があります。ご利用に当たっては直接施設に電話等でご照会下さい。

映画上映会、講座

(1) 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6110

催事名1 1月上映会

にいがた偉人伝 【2017年/BSN新潟放送/各話13分】

激動の時代を切り拓いた先人の生涯③

次の10人の業績や生き方を紹介します。

池田恒雄、吉田東伍、杉本鉞子（すぎもとえつこ）、亀倉雄策、中村十作（なかむらじゅうさく）、水島あやめ、佐々木象堂（ささきしょうどう）、富岡惣一郎、天田昭次（あまたあきつぐ）、岩田正巳

日時 1月13日（木）、27日（木）、30日（日）

催事名2 2月上映会

いわさきちひろ ～27歳の旅立ち～ 【2012年/96分】

日本を代表する絵本作家いわさきちひろ。子どもの命の輝きと平和を描いたちひろの人生を、黒柳徹子、高畑勲を始め、生前のちひろを知る50人以上の貴重な証言から綴った、初のドキュメンタリー映画です。

日時 2月10日（木）、17日（木）、27日（日）

いずれも、開場時間は午後1時、上映開始時間は午後1時30分

会場 ホール（県立図書館複合施設）

申込 事前予約が必要ですので、県立生涯学習推進センターに電話でご連絡ください。

(2) 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問合せ 電話025-284-6011

12月～2月開催の文化催事情報はありません。

(3) 新潟県立図書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

お問い合わせ 電話025-284-6001

12月～2月開催の文化催事情報はありません。

(4) 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問い合わせ 電話0258-32-0658

催事名 映画会

日時 1月14日（金）午後2時～4時5分

作品名 「スープ・オペラ」2010年日本

日時 2月8日（火）午後2時～4時30分

作品名 「家康、江戸を建てる」2019年日本

いずれも、開場時間は午後1時30分です。

会場 中央図書館2階講堂

定員 先着87人

料金 無料

野外施設、博物館

(5) 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又1950番1）

お問い合わせ 電話0258-47-8001

催事名「えちごスノーワールド」

ソリゲレンデやスノーシューコース、クロスカントリースキー、雪遊びなどを楽しめます。入園料・駐車料が無料です。

期間 1月8日（土）～2月27日（日）

会場 国営越後丘陵公園

(6) 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津186番地）

お問い合わせ 電話0250-24-6465

催事名1 企画展示「クリスマス展」

会場のツリーは高さ5mの迫力。色鮮やかな植物のポインセチアとシクラメン、コニファーなど、光とカラフルな装飾に彩られた植物園のクリスマス展をお楽しみください。

期間 12月26日（日）まで

会場 観賞温室第2室

催事名2 企画展示「新春展」

冬の間も緑色の葉を落とさない常緑樹や赤い実をつけている植物は昔から縁起の良いものとしてお正月に飾られてきました。新年に欠かせない松竹梅と正月飾りと共に、一両・十両・百両・千両・万両と呼ばれる植物の展示を行います。

期間 1月4日(火)～1月23日(日)

会場 観賞温室第2室

(7) 新潟県立歴史博物館(長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2)

お問合せ 電話0258-47-6130

催事名 冬季テーマ展示 「やきもの産地新潟」

縄文土器の登場以来、1万年以上も新潟県内では焼き物が作られ続けてきました。中には国内の広い範囲に製品が流通することもありました。江戸時代後期から明治、大正にかけて県内において操業していた焼き物産地は、一時80カ所にもおよぶほどでしたが、一方でその歴史や実際の製品はあまり知られていません。

本展では当館への寄贈資料を通じ、焼き物産地としての新潟を紹介します。

期間 1月15日(土)～3月6日(日)

会場 企画展示室

(8) 新潟市歴史博物館 みなとぴあ(新潟市中央区柳島町2-10)

お問合せ 電話025-225-6111

催事名 収蔵品展「近世沼垂町(きんせいぬったりまち)」・新収蔵品展

館の収蔵資料の中から、江戸時代の沼垂町に関する資料を紹介するとともに、今年度新たに収蔵した資料を紹介します。

期間 1月30日(日)まで

会場 本館1階 企画展示室

音楽関連

(9) 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ(新潟市中央区一番堀通町3-2)

お問合せ 電話 025-224-5521 (チケット専用ダイヤル)

※各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名 りゅーとぴあ オルガン・クリスマスコンサート2021

パイプオルガンとチェロで彩る、りゅーとぴあのクリスマス

日時 12月17日(金)午後7時～
会場 コンサートホール
出演 オルガン：石丸由佳(りゅーとぴあ専属オルガニスト)
チェロ：伊藤悠貴
曲目 J. S. バッハ：甘き喜びのうちに BWV608
ヴァイロフ/カッチーニ：アヴェ・マリア
カザルス：鳥の歌(チェロ) ほか
定員 2000人(国および新潟県、新潟市のガイドラインに基づき、客
席制限は行わずに開催)
鑑賞料 全席指定2500円

(10) 長岡リリックホール(長岡市千秋3丁目1356番地6)

お問合せ 電話0258-29-7715

催事名1 宝くじ文化公演 秋川雅史(あきかわまさふみ)コンサート
with スペシャルゲスト 川井郁子

「千の風になって」でお馴染みのテノール歌手・秋川雅史の迫力ある美
声と、作曲家としても活躍するヴァイオリニスト・川井郁子が奏でる華麗
な音色をお楽しみください。

日時 1月22日(土)午後3時～
会場 長岡リリックホール・コンサートホール
出演 秋川雅史、川井郁子
曲目 千の風になって、イヨマンテの夜 ほか
定員 700人

鑑賞料 全席指定 2,000円(当日500円増)

催事名2 小椋佳(おぐらけい)ファイナル・コンサート・ツアー「余生、
もういいかい」

ファーストアルバム『青春～砂漠の少年～』から50年を迎えた小椋佳
が、遂に2022年、シンガーとしての活動に終止符を打ちます！

2014年の『生前葬コンサート』以降、第二の人生として「余生」を
生きる小椋佳の最後のコンサートをお見逃しなく！

日時 2月11日(金・祝)午後5時30分
会場 長岡市立劇場・大ホール
定員 1500人

全席指定 8000円

(11) 見附市文化ホール アルカディア (見附市昭和町2丁目1番1号)

お問合せ 電話0258-63-5321

催事名1 クリスマスオペラ「ヘンゼルとグレーテル」

グリム童話の絵本でおなじみの「ヘンゼルとグレーテル」を元にフンパーディンクが作曲したオペラです。

小さなお子さんから楽しめるオペラとして世界中でクリスマスの時期に上演されている名作です。0歳から入場可能です。ご家族、お友達と一緒にメルヘンの世界をお楽しみください。※日本語上演 ※全3幕

日時 12月25日(土) 午後2時～

会場 見附市文化ホール・大ホール

出演 ヘンゼル：小菅文(こすげあや)(ソプラノ) / グレーテル：坪内麗音(つぼうちれいね)(ソプラノ) / お父さん：鈴木至門(しもん)(バリトン) / お母さん：相沢磨由(メソソプラノ) / 眠りの精・露の精：櫻井綾(ソプラノ)

指揮：星野勝彦 / 演奏：アルカディアフレンズアンサンブル

鑑賞料 一般(中学生以上) 2000円 / 4歳以上小学生以下700円
(当日各300円増)

催事名2 アルカディア少年少女合唱団新春コンサート

アルカディア少年少女合唱団によるミニコンサートです。新しい年の始まりにふさわしい、子どもたちの明るく澄んだ歌声をお楽しみください。

日時 1月10日(月・祝) 午後2時～

会場 見附市文化ホール・大ホール

申込み方法 見附市文化ホールに電話予約

入場無料(要整理券)

美術関連

(12) 新潟県立万代島美術館 (新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内万代島ビル5階)

お問合せ 電話025-290-6655

催事名 企画展「サンリオ展～ニッポンのカワイイ文化60年史～」

2020年に創業60年を迎えたサンリオの歴史は、世界からも注目され

ている「カワイイ文化」の歴史そのものといっても過言ではありません。本展は原画や貴重な初出資料などから、いかにサンリオが「カワイイ」を作り出し、成長発展させたのか、そしてどこへ向かっていくのかをご覧ください。大博覧会です。

期間 1月20日（木）～4月10日（日）

会場 美術館展示室

（13）新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町5191-9）

お問合せ 電話025-223-1622

催事名1 企画展「生誕110年 香月泰男（かづきやすお）展」

太平洋戦争と抑留の体験を描いた「シベリア・シリーズ」で知られる画家・香月泰男（1911-74）の新潟初の大規模回顧展。ゴッホや梅原龍三郎に傾倒した初期作品。過酷な記憶の結晶であるとともに、造形的実験の場でもあった「シリーズ」全57点。温かな眼差しで家族との日常を描いた油彩画、素描など約150点で創作の全容を紹介します。

期間 1月23日（日）まで

会場 企画展示室

催事名2 常設展「コレクション展Ⅱ 美術館で、山歩き」

新潟県は、親しみやすい低山から峻巖（しゅんげん）たる連峰まで多くの山に囲まれています。本展では、実在する山から空想の山河など、山の持つ様々な側面を捉えた作品を展示します。ゆったりと、美術館で山歩きの気分を楽しんでみませんか。

期間 1月23日（日）まで

会場 常設展示室

（14）新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1）

お問合せ 電話0250-25-1300

催事名 秋葉区ゆかりの作家たち展

新潟市美術館と新潟市新津美術館、二館の所蔵品による「秋葉区ゆかりの作家たち」展を開催します。新津美術館（1997年開館）は地域に根差した美術館として、笹岡了一をはじめとする秋葉区ゆかりの作家の作品を収集、展示してきましたが、新潟市美術館（1985年開館）も、旧小須戸町ゆかりの砂井正七（さごいしょうしち）や阿部展也（あべのびや）など、現在の

秋葉区ゆかりの作家の作品の収集、展示を続けてきました。本展では、こうして形成された両美術館のコレクションの中から、日本画、洋画、版画、彫刻、写真など多彩な分野にわたる秋葉区ゆかりの作家18名の計100点あまりの作品を6つのテーマに分けてご紹介します。秋葉区とこの周辺地域で生まれ、郷土の美術史で語り継がれる作家たちの作品をご覧ください。

期間 1月22日(土)～3月6日(日)

会場 新潟市新津美術館

(15) 新潟県立近代美術館(長岡市千秋3丁目278-14)

お問合せ 電話0258-28-4111

催事名 コレクション展 第4期

〔展示室1〕近代美術館の名品 小特集：生誕130年 羽下(はが)修三
当館の名品を展示します。併せて、現在の五泉市(旧中蒲原郡川内村)出身の、本年度生誕130年を迎える彫刻家・羽下修三の作品を展示します。

〔展示室2・3〕1920年代の美術

1920年代は日本では大正から昭和へと元号が改まり、また国外に眼を向ければ、西欧世界では第一次世界大戦からうちつづく好景気やそれと裏腹な精神的危機の問題を抱えており、強烈な光と暗闇が交錯する時代だったといえます。今回の特集では、当館所蔵品から日本とドイツの作品に焦点を当て、当時の社会的背景や文化的様相という文脈の中において、作品の意味するものをあらためて再検証します。

期間 12月21日(火)～3月21日(月・祝)

会場 コレクション展示室



◆ 編集後記

早いもので今年も年の瀬が近づいてきました。時の流れは早いとつくづく思います。思い返せば、小学生の頃には保育園の時は時間がゆっくり過ぎていたなあと思い、高校生の時には中学生の時は時間がゆっくり過ぎていたなあと思い、きっと10年後も同じことを考えているのでしょう。

年を重ねると時間の流れが早いように感じる理由は諸説あるそうですが、同じことを繰り返すと脳が時間を早く感じてしまうという説があります。タレントの所ジョージさんは毎日が楽しいとお話をされますが、毎日のゴミ捨てさえ楽しんでいきます。今日は小指だけで持っていこうとか、筋トレを兼ねて持っていこうとか、些細な新しいことを実践しているそうです。やってみるとこれが意外と楽しい。他人にはくだらないことですが、自分の可能性を感じてうれしさが沸き上がります。そうなるとう明日のごみはどう持っていこうかと考えるのも一興です。

年末年始にかけてはルーティーンの作業も多いと思います。あえていつもと違う些細なことを取り入れると、楽しい作業になるかもしれません。それでは、いつもとはちょっとだけ違う良い年末年始をお過ごしください。

(山口)

次号154号は、
2022年2月15日発行予定です♪



メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）

（第153号 2021年12月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会

にいがたアイサポートセンター

新潟県視覚障害者情報センター

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

日常生活支援機器情報コーナー (no.57)

「Windows 11 (イレブン) は視覚障害者には使えるの？」

今年の10月、いよいよWindows 11がリリースされました。現在Windows 10を使用している人でも、要件を満たせば無償でWindows 11にアップすることが可能です。それでは、Windows 11は視覚障害者にとって使えるのでしょうか？結論は問題なく使用する事ができます。

Windows 11といっても、基本はWindows 10と同じです。名前が変わっただけといっても大丈夫です。しかし、画面の構成は少し変わりました。今までスタートボタンは画面の左下でしたが、これが中央に配置されたりしています。ちょっとMACを意識した画面デザインになっています。

次に、スクリーンリーダーはどうでしょうか？PC-Talker Neoがそのまま使用出来ます。しかし、従来のPC-Talker 10は使用出来ませんのでご注意ください。プリンターやスキャナ、ソフトなども基本的にWindows 11で動作します。

視覚障害者にとって、Windows 11で注意する必要があるのは、explorer (エクスプローラー) の使用方法が少し変わった点です。また、「マイスタートメニュー」を使用しない場合には、アプリの起動方法、パソコンの電源を切る方法などが少しだけ変わっています。

そして、便利な機能は音声入力です。メールソフトなどを起動して、文字が書ける状態にします。そこで、Windows キーを押しながら「H」を押すと、「ピ」と音がして、音声入力モードになります。「きょうは きんようびです」のように話しかけると、「今日は金曜日です」と変換し確定されます。少し間が空くか、Windows キーを押しながら「H」を押すと、音声入力モードから抜け出します。

私は、パソコン用のマイクなどを使用せずに、内蔵のマイクで音声入力を行いましたが、なかなかよく変換されていました。もちろん誤りもあるので、正しい文字で書かれているかどうかを確認するには、1文字ずつ、カーソルで動かし確認しなくてははいけません。間違いを気にしなければ十分使用出来る機能でしょう。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット 〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-29-7 スカイパレス401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp